様式３（2019.05改）

作成日　令和 元 年 ３ 月 ６ 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100225
事業所名	プレミアムグループホーム　フレンズハウス小川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入しており、町内のイベントには利用者と一緒に参加したり、毎日の日課になっている散歩の時に、近所の人と挨拶を交わしたりして、地域との交流を図っている。また、施設に併設しているカフェで、現在は主に利用者とその家族を対象に、認知症の説明や相談受付を行っているが、「認知症カフェ」の申請を検討している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	家族、利用者の積極的な参加が課題となっているが、運営推進会議は2か月ごとに開催され、法人内の他施設責任者、いきいき支援センターからも参加を得て、活動報告、事故報告、事業改善の取組状況などを議題に揚げて話し合い、サービス向上に役立てている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	名古屋市の担当部署とは介護保険更新手続きやサービスの取り組みなどを伝え、情報交換をしながら良好な協力関係を築いている。 職員は困難事例など必要に応じ相談や報告を行いサービス向上へ繋げるよう努めている。 管理者は暮らしやすい地域づくりを目的に、行政との連携のもと、認知症の啓発や地域住民との交流を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	広報誌を家族に毎月送り利用者の生活状況を伝えるなど、家族が施設のサービスについて意見を出し易い環境を整えている。施設併設のカフェで家族、利用者、職員が懇談できる機会を毎月作り、リクリエーションも兼ねて、意見を吸い上げている。職員間、職員と管理者間には話し易い関係ができており、家族や利用者から出た意向・要望はすぐに取り上げて対応している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	―	―	―	―	―	―	―	―	―	○	○